

ふれあいネットワーク

こくら北

社協だより

第 171 号

発行 小倉北区社会福祉協議会 小倉北区大手町 1 番 1 号 区役所 3 F TEL (093) 571-5452 FAX (093) 571-9553

令和 5 年度事業計画

基本理念

みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり

基本目標 I

福祉の風土を広げ、地域の困りごとに気付く力を高めよう
～見守りのしくみの充実～

困りごとに気づき、受け止める見守り活動や場づくり（サロン活動など）の推進を図るとともに、福祉教育や広報啓発の充実に取り組みます。



新]小中学生向けの福祉教育プログラム作成



新]ランドセルカバー贈呈事業の実施



見守り活動の支援

基本目標 II

一人ひとりの困りごとを助け合おう～助け合いのしくみの充実～

地域の困りごとを話し合うしくみ「連絡調整会議」の充実に取り組み、様々な関係機関・団体の参加促進を図ります。また、小地域福祉活動計画の策定を推進します。



新]デジタルツールを活用した地域福祉活動の支援



小地域福祉活動計画の策定・推進



連絡調整会議の開催支援

基本目標 III

住民、関係機関・団体とのネットワークで困りごとを話し合おう
～話し合いのしくみの充実～

住民主体の助け合いのしくみづくりやボランティア・市民活動の充実を図るとともに、生活困窮者自立支援事業や地域福祉権利擁護事業といった既存のしくみの充実も行います。また、活動のための財源づくりにも取り組みます。



新]災害ボランティア養成講座の開催



新]フードサポート事業を通じた地域づくり



新]権利擁護セミナーの開催

地域支援 コーディネーター



奮闘記

災害に強い支え合いのまちづくり

貴船校区では、平成 30 年 7 月の豪雨により貴船小学校正門や一部の町内で床下浸水の被害を受けました。これを機に、「災害に強いまち貴船」を目指し、地域住民だけでなく地元の企業や施設等も交えた防災ネットワーク会議を開催し、独自のハザードマップの作成や情報共有の方法などについて話し合いを重ねてきました。

校区内には、紫川が決壊すると浸水により指定避難所まで辿り着くことが困難な地域が多数点在するため、校区内の高い建物を緊急避難所として活用できないか検討を進め、多くの企業や施設等から協力を得ることができました。その実現性や課題を検証するため、北九州市立大学の村江史年准教授の指導のもと「災害に強い支え合いのまち貴船」をテーマに全二回のふくしのまちづくり講座を開催しました。

一回目は、協力企業である大和ハウス工業北九州支社の立体駐車場への避難訓練を行いました。ほとんどの参



加者が存在は知りつつも、屋上に上るのは初めてで、「近所にこんな施設があることを、実際に目で見て体験できてよかった」という安堵の声や、「このような場所の存在を、もっと多くの人に知らせなければ」「足の悪い方などは、自力での避難は難しい」といった課題も見えてきました。

二回目は、避難訓練の成果や課題を踏まえ、こうした取り組みを地域全体に広げていくために、企業や施設の担当者等も交えたグループワークを行いました。実際に避難訓練に参加した方の感想を受け、「うちの近くにも緊急避難場所が欲しい」「うちの町内は高齢者が多いので、まずは状況を把握しないと」「若い世代や子どもたちも一緒に防災について考えていきたい」など様々な意見が出されました。

また、大和ハウス工業やパレス三萩野、エメロード三萩野などの担当者からは、組織から見た防災の考え方や地域への貢献の意欲などを伺うことができ、貴船には頼もしい味方がたくさんいることを心強く感じました。

企業や施設等が自社を住民の避難場所として協力するケースはまだ多くはなく、また、貴船のように実際に住民が避難訓練まで実施することは稀です。いざというときのために、日頃から「助けて」と言える顔の見える関係の一つでも多くつくっておくことが大切であり、今回の研修ではそうした繋がり



遺品整理・生前整理

大切な思い出のお品物、
心を込めてお買取り致します

遺品整理士協会認定
遺品整理士 佐々木一紀
認定 第 1S22409 号

貴金属 骨董品 ブランド品 切手

まずはお気軽にお電話ください 出張買取も致します

093-967-2880

おたからや井城店 〒803-0835 小倉北区井城 3-1-7
福岡県公安委員会許可第902051910002号 営業時間:月~土 10:00~18:00 日曜/定休



腎臓内科・皮膚科は、夜間診療も行なっています!

腎臓内科 / 糖尿病内科 / 人工透析内科
内分泌内科 / リウマチ科 / 形成外科 / 皮膚科



病院情報

医療法人真鶴会 小倉第一病院

北九州市小倉北区
下到津1丁目12-14

(093)582-7730

共同募金は、この広報紙発行をはじめ「ふれあいネットワーク活動」等、区内の様々な地域福祉活動に役立てられています。



ワールドカフェ in 南丘

南丘校区では、令和5年度からの小地域福祉活動計画策定への理解と機運を高めるため、福祉協力員や民生委員・児童委員、町内会関係者等による全二回のおくしのまちづくり講座を開催しました。

一回目は、九州大谷短期大学の中村秀一教授から、超高齢社会の中で誰もが安心して暮らし続けていくために、地域で支え合うことの大切さについて講義いただきました。笑いあり涙ありの情熱的な講話を通じ、「みんなで『このまちにあったらいいな』を一つでも多くつくっていきましょう！」というエールが送られました。

二回目は、地域の課題や福祉活動について見つめ直し、南丘の将来についてみんなで考えようと、ワールドカフェ形式のグループワークを行いました。ワールドカフェとは、その名のとおりカフェのような気軽な雰囲気です。少人数に分かれて話し合い、一定時間ごとに旅をするように他のグループのメンバーと入れ替わりながら話し合いを続けるもので、より多くの人と意見交換ができる会議手法です。G7広島サミットにちなんだ国旗が立てられた各テーブルには、お茶とお菓子も用意され、和やかな中にも熱い議論が交わされました。

最後は、それまでのワークをもとに「これからやってみたい福祉活動ベスト3」を発表してもらいました。買い物支援や安否確認のしくみづくり、空き家を活用したサロンなど、来年度から始まる計画づくりにすぐにでも活かしていきたい内容ばかりでした。

「南丘に住んでよかったと思える地域づくり」という共通の目標に向かって、みんなで力を合わせて取り組んでいくための手順書『小地域福祉活動計画』の完成が楽しみです。

目指せ！スマホマスター

ESD 活動って聞いたことありますか？ ESD とは、Education for Sustainable Development の略称で、「持続可能な開発のための教育」と訳され、持続可能な未来や社会づくりのために行動できる人の育成を目的とした教育のことです。今回、大東コーポレートサービス株式会社より地域活性化のための ESD 活動を、社会貢献として行いたいとの申し出があり、日明校区の2か所のサロンでスマホ教室が開催されることとなりました。

「サロン緑ヶ丘」では、LINE 講座を行いました。『家族にスマホを持たされているが、電話しか使わない』という参加者の皆さん。初めは指のタッチ操作が上手くいかない方もいましたが、生徒2人に先生1人という手厚い指導のおかげで、スタンプや写真も送れるようになり、『帰ったら孫に送ってみるわ』と笑顔で話してくれました。

「手仕事しながらおしゃべりしようよ」では、ネットショッピングに挑戦しました。『今は自分で買い物に行けるけど、今後行けなくなった時の為に今から覚えておきたい』と、皆さん一生懸命スマホと向き合っていました。

いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、生活環境に合わせたデジタルツールを活用した地域づくりを進めていきます。



今日をよりよく生きるために。みんなの笑顔が増えていく介護を目指します。

社会福祉法人鷹羽会

軽費老人ホーム階寿園

階寿園デイサービスセンター

グループホーム花みずき

小倉北区篠崎1-9-5

TEL.093-592-3561 FAX.093-592-3562

【原則20～64歳対象】

障害年金をご存知でしょうか？



障害年金とは、病気やケガで日常生活や就労に支障が生じている方に支給される公的な年金のひとつです。

☎093-533-8200(8:00～21:00)

社労士による無料相談受付中です
北九州 障害年金サポートネット

運営：平井社会保険労務士事務所 北九州市小倉北区船場町2-10 近藤会館4階A号



令和4年度
地域交流型
フードサポート
事業

もったいないをありがとうへ
みんなで
おすそわけひろば
@希望のまち予定地

去る3月25日(土)、連日の雨が嘘のような晴天の中、「みんなでおすそわけひろば」が開催されました。この事業は、企業や個人、農家などからご寄贈いただいた食料品を必要な方々へおすそわけすることを通じて、地域のみなさんとの温かなつながりづくりを目指すものです。今回、NPO 法人抱樸と NPO 法人フードバンク北九州ライフアゲインに加え、小倉北区民生委員児童委員協議会と多くの地域のボランティアの皆さんのご協力のもと、500人を超える来場者の方へ食料品と思いやりの心をお渡しすることが出来ました。

会場である希望のまち予定地(小倉北区神岳1-1-12)では、食料品の配布だけでなく、ぜんざいや焼き芋のふるまい、子どもの遊びコーナー等もあり、たくさんの笑顔で溢れる温かな空間となりました。

フードロス対策で食料が循環していくように、食を通じて思いやりが循環し、困っている人が安心できる誰かや地域とつながることの出来る社会を目指していきます。



赤い羽根共同募金・歳末
助け合い募金へのご協力
ありがとうございました



小倉北区では昨年度、自治会を通じた戸別募金や学校・職域での募金、イベント募金等により、赤い羽根共同募金7,133,125円、歳末助け合い募金4,622,960円が集まりました。皆様のご厚意に深謝申し上げます。

この浄財は、福岡県共同募金会を通じて各種社会福祉団体等に配分され、令和5年度の様々な地域福祉活動事業推進のために使われるほか、一部は、被災地のボランティア支援活動や県域での障害者・児童支援活動などにも役立てられます。

小倉北区社会福祉協議会でもこの配分金を活用し、ふれあいネットワーク活動をはじめとした支え合いのまちづくりを進めてまいります。

- ・ふれあいネットワーク活動に 6,077,000円
- ・児童青少年の健全育成活動に 700,000円
- ・障害者等の支援活動団体に 250,000円
- ・地域福祉活動団体への助成に 525,000円
- ・自治会活動等の振興のために 610,000円
- ・福祉情報の広報、啓発活動に 1,880,000円
- ・福祉活動者の交流事業に 400,000円



配分金の用途、事業計画の詳細は共同募金会のホームページに掲載されています。

終活無料相談&エンディングノートの配布

～これまでの人生を振り返り、これからをより良く自分らしく生きるために、自分なりの終活を考えてみませんか?～

終活無料相談(事前予約制)

●終活一般相談

毎週水曜日 13時～16時(各日3人、1時間/人)

●終活専門相談

第4水曜日 13時～16時(各日3人、1時間/人)

※死後事務委任、相続・遺言、空き家問題など毎月テーマを決めて、専門家が対応します。

※申し込み方法や専門相談テーマは、毎月15日号の市政だよりに掲載します。

エンディングノートの配布

ウエルとばたや各区社会福祉協議会(区役所内)で無料配布しています。

お問い合わせ/権利擁護・市民後見センター 終活相談

☎093-882-6211

◆福祉へのご寄付
ありがとうございます

令和4年12月23日から

令和5年3月31日まで受付分
(順不同、敬称略)

篤志寄付

- 北九州観光コンベンション協会
- ナープアリア 代表 野上淳乎
- A級小倉劇場
- 小倉北区ブルタブ収集ボランティア
- 小倉北区切手収集ボランティア

◆社協会員へのご協力
ありがとうございます

令和4年12月23日から

令和5年3月31日まで受付分
(順不同、敬称略)

〔団体会員〕
三郎丸校区社会福祉協議会

小倉北区社協ボランティア・市民活動センターだより

第 51 号



ひまわりねっと

小倉北区ボランティア・市民活動センター
 ●電話・FAX (093) 562-2051
 ●E-Mail : kokurakita-vc@kitaq-shakyo.or.jp
 ●月曜日～金曜日 8:30～17:15
 (土・日・祝日はお休みです)

開催!

令和5年度ボランティア養成講座

「笑って健康! ~笑いヨガ体験~」

北九州市社会福祉協議会では、高齢者の居場所・生きがいづくり、地域交流の場としてサロン活動を推進・支援しています。健康づくりや介護予防の為にプログラム、仲間づくりやコミュニケーションなど、サロンに役立つ技法をレクリエーションの実技や演習を交えながら、皆さんで楽しく学びませんか?

- 日 時 6月19日(月) 10:30～12:00 (10時受付開始)
- 会 場 男女共同参画センター ムーブ 5階 大セミナールーム
(北九州市小倉北区大手町 11-4)
- 講 師 日本笑いヨガ協会 辻本 絵美
- 対 象 者 サロン活動に取り組んでいる活動者及び、
関心のあるボランティアなど
- 定 員 先着 50 名
- 参 加 費 無料
- 申込期間 6月9日(金) まで



問合せ・申し込み先

小倉北区ボランティア・市民活動センター TEL : 093-562-2051

シルバーひまわりサービス ボランティア募集!

北九州市社会福祉協議会では、公共交通機関等を利用して外出することが困難な高齢者の通院をはじめとする日常的な外出を支援し、在宅福祉の充実を図るシルバーひまわりサービスを行っています。この送迎サービスは、ボランティアの方々が無償でそれぞれ時間を調整してご協力いただいています。

運転ボランティア

【資格】

- ・75歳以下
- ・福祉有償運送運転者研修の受講が必要
(二種免許取得者免除)

同乗ボランティア

【資格】

- ・18歳以上の方なら
どなたでも



山口祐二・仁美 ご夫妻

夫婦での活動は、阿吽の呼吸で連携を取りやすく、苦手なことを支え合って活動しています。ボランティア活動をして良かったと思うことは、社会とのつながりができることです。また、普段付き合うことのない、全く世界の違う方との出会いもあり、とても新鮮です!

ボランティアを希望する方は、体験乗車をおすすめしています。まずはボランティアセンターへお気軽にお問い合わせください。

福祉有償運送運転者協力者研修

参加対象者

福祉有償運送実施団体の運転協力者となることを希望する方等。(但し、第一種運転免許を有し、かつ、その効力が過去2年以内において停止されていない者であって、免許取得から3年以上の実車経験がある者)

日時 福祉車両：5月20日(土) 9:15～18:25 会場：クレカ若松(若松区赤岩町13-1)
セダン型：5月27日(土) 9:15～11:45 会場：セダン型：ウエルとばた(戸畑区汐井町1-6)

定員 30名

問合せ 北九州市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター TEL:093-881-0110

使用済み切手、書き損じはがき、プルタブを集めています!

収集ボランティアをしませんか

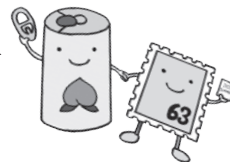
切手切りボランティアも活躍!

封筒のまま頂いた使用済み切手はボランティアの皆さんに切っただけです。

封筒のままでも大丈夫です



ボランティア・市民活動センター
(小倉北区役所 東棟3階)へお持ちください。



ご協力ありがとうございます

- 山下政枝 ・ 松本洋 ・ 千々和一美 ・ 臼木勝良 ・ 有吉國子 ・ 田尻輝夫
- 宿里圭子 ・ 鶴田恵子 ・ 石本隆志 ・ キイ シャロン ・ 池尻勝義
- 佐々木初江 ・ 武内裕美 ・ 松尾久美子 ・ 山根八穂子 ・ 田代勝代
- 金重晴美 ・ 川上政勝 ・ 黒木春代 ・ 園元久枝 ・ 匿名
- 城野地区民生委員 ・ 堺・天神地区民生委員 ・ 南丘地区民生委員
- 米町地区民生委員 ・ 井堀地区民生委員児童委員協議会 ・ 松ヶ丘町内会
- 藍島校区まちづくり協議会 ・ あおぞら美容室 ・ サンカルナ小倉大手町
- 大樹生命保険(株) ・ 九州建物管理(株) ・ ふしはら税理士事務所
- 光進ホールディングス(株) ・ ハゼモト建設(株) ・ (株)桑原仁商店
- 金光教小倉東部教会 ・ (株)天満屋九州支店 ・ (有)到津幌製作所
- 第一生命保険(株) ・ 小倉北体育館 ・ 到津市民センター ・ 足立市民センター
- 清水市民センター ・ 富野市民センター
- 教育委員会学校支援部学校保健課

(敬称略・順不同)

いただきました使用済み切手、プルタブは換金し、地域福祉活動を推進する為に役立てられています。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和5年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金			1,040万円	
	後遺障害保険金			1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額			6,500円	
	手術	入院中の手術		65,000円	
	保険金	外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額			4,000円	
賠償責任	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		初日から補償	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○	
	賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	550円

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

(引受幹事) 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL:03(3349)5137
受付時間:平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667
受付時間:平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJJ22-12223より抜粋して作成)

共同募金は、この広報紙発行をはじめ「ふれあいネットワーク活動」等、区内の様々な地域福祉活動に役立てられています。